

長野市復興だより ワン・ハート

# ONE HEART



## 水没した千曲川河川敷の畑から 復興への思いを込めて

若穂地区  
長野市綿内産「ふっこう豆腐」

長野市若穂綿内地区の千曲川河川敷は、令和元年東日本台風による豪雨で、50haに及ぶ農地が水没。一時は離農する農家も見られました。しかし、綿内地区区長会長の竹内守雄さんは、“先祖が開拓した優良農地をなんとかしなくては”との一心で、地域住民とボランティアを募り、災害ごみの清掃を実施。長野市の補助事業により堆積した土砂を排出し、農地整備を行いました。

その後、地元農家と区長会では農地の集約と有効利用を検討。令和2年には8haの農地を農業法人大規模農家に集約し、うち3.5haに大豆「青入道」を作付けました。11月に3トンの大豆が収穫されると、竹内さんは“大豆を使って復興の証となる豆腐を作ろう”と農家に呼びかけ、地元農家、JAグリーン長野、松代地区の豆腐メーカー・キタコーが連携して豆腐の商品化を実現。今年6月に若穂地区で行われた「青空トラック市」

で販売を開始しました。

「ふっこう豆腐」は原料豆の青入道特有の、青みがあった色味と甘味が特徴。地域住民からは“もっと作ってほしい”、“地元産の安心安全な豆腐を子供たちにも食べさせたい”という要望が多く聞かれ、9月からは長野市の第四学校給食センターを通して中学校の学校給食の献立にも取り入れられることになりました。今年度は作付け面積を8haに拡大し、大豆のほか、小麦(地粉)も栽培しています。竹内さんは、「豆腐を食べることで多くの人に復興を感じてもらい、地域の農業を守っていきたい」とふっこう豆腐に込めた思いを語りました。

### [ INFORMATION ]

長野市綿内産  
ふっこう豆腐(木綿・絹)

各330g 150円(税込)  
Aコープ北信地域の10店舗、若穂ふれあい市にて販売(土曜日限定出荷)  
問い合わせ TEL:026-278-2346  
(株式会社キタコー)



# 被災者の皆さまへ

## ①住宅と建築物に関する総合相談会を開催します


建築士や弁護士等の専門家が、住宅と建築物に関する具体的課題や問題に対して相談に応じると共に、公営住宅等に関する相談にも応じます。相談は無料、予約制(先着順)です。

日時・場所	9月4日(土)10:00~15:00 柳原交流センター(大学習室)
お申し込み方法	申込書に必要事項をご記入いただき、9月2日(木)までにお申し込みください。 ・郵送、ファクス、Eメールの場合:長野県建築相談連絡会へ ・窓口持参の場合:建築指導課(第2庁舎7階)へ ※コロナウイルス感染症拡大防止のため、郵送等による申込にご協力ください。
お申し込み・お問い合わせ先	長野県建築相談連絡会(事務局:(公社)長野県建築士会) TEL: 026-235-0561 〒380-0872長野市大字南長野字宮東426-1 FAX: 026-232-2588 e-mail:n-shikai@avis.ne.jp  ※なお、申込書は建築指導課(第2庁舎7階)、豊野・柳原・長沼・篠ノ井・松代の各支所でお配りするほか、以下のホームページにご用意しています。 長野県建築相談連絡会: <a href="http://www.nagano-kenchikushikai.org/soudan/">http://www.nagano-kenchikushikai.org/soudan/</a> 長野市: <a href="https://www.city.nagano.nagano.jp">https://www.city.nagano.nagano.jp</a>

## ②融資を受けて住宅再建を行う方へ 補助制度の申請をお忘れなく

長野県では、被災した住宅の補修や、被災した住宅に代わる住宅の新築・購入に際して、住宅金融支援機構や民間金融機関からの融資を受ける方に対し、その利子相当額の一部を補助しています。

※災害復興住宅融資の貸付利率(団体信用生命保険未加入の利率、毎月変動)が補助対象部分となります。

対象となる方	住宅の建設・購入・補修に際して金融機関からの融資を受ける方 ※準半壊、一部損壊の方は補修のみが対象となります。				
補助額	右記の利子相当額を一括で補助します。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>建設・購入</td> <td>20年借入を想定した場合の当初10年分</td> </tr> <tr> <td>補修</td> <td>10年借入を想定した場合の当初5年分</td> </tr> </table>	建設・購入	20年借入を想定した場合の当初10年分	補修	10年借入を想定した場合の当初5年分
建設・購入	20年借入を想定した場合の当初10年分				
補修	10年借入を想定した場合の当初5年分				
申請期限	「金銭消費貸借契約の契約日の属する年度の3月31日」 又は「契約日から半年」のいずれか遅い日まで(令和4年度の事業継続は未定です。)				
対象融資	令和3年10月12日までに申込みを行った住宅金融支援機構の災害復興住宅融資 令和3年10月12日までに貸付けを受けた民間金融機関の融資				
お問い合わせ先	長野県建設部建築住宅課(TEL: 026-235-7339) 又は右記QRコード <div style="text-align: right;">   <small>災害復興住宅建設補助金 についてはこちら</small> </div>				
お申し込み先	お借入れの金融機関				

### 住宅金融支援機構からのお知らせ

災害復興住宅融資のご相談は、お客さまコールセンター(災害専用ダイヤル)0120-086-353(通話無料)へ



住宅金融支援機構  
Japan Housing Finance Agency

## ③生活支援相談員が皆さまのご自宅を訪問します

生活支援相談員が巡回訪問し、被災された皆さまの孤立防止に向けた見守りや、日常生活や今後の生活に向けたご相談に応じます。お問い合わせ、ご相談等がございましたらお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先	社会福祉法人長野市社会福祉協議会 長野市生活支援・地域ささえあいセンター 〒380-0813 長野市大字鶴賀緑町1714-5 長野市ふれあい福祉センター2階 TEL: 026-219-5251 受付時間:月~金(祝日・年末年始を除く)8:30~17:00
---------	---

## ④「復興NAGANO! 音楽祭」へ 被災された皆さんをご招待します

11月21日(日)に長野市芸術館で開催される「復興NAGANO! 音楽祭」に令和元年東日本台風で被災された方100組200名をご招待します(応募多数の場合は抽選となります)。



対象者	長野市内で被災された方で、本紙「長野市復興だより第13号」を受け取った方、または長野市から罹災証明書の発行を受けた方
応募方法	往復郵便はがきに「みほん」のとおり記入して郵送応募。 応募は1世帯1回です。本紙第13号をお届けした封筒表面に印刷した「ワン・ハート」マークを切り取ってはがき往信面に貼ってください。 ※封筒がお手元ない方は、罹災証明書番号(罹災から始まる5ケタの数字)の記入でも応募可能。 ※マーク貼付けまたは番号記入の無いはがきは無効となります。
応募締切・入場料	締切: 9月24日(金)必着 入場料: 無料
当選発表	当選者には観覧座席番号、落選者には落選通知を10月中旬までに発送(座席は選べません)。 ※当選者ですでにチケットを購入済の方は10月20日(水)~31日(日)の間、長野市芸術館チケットセンターで払戻しを行います(当選座席との交換はできません)。
応募先	〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 長野市芸術館「復興NAGANO! 音楽祭」観覧申し込み係
お問い合わせ先	長野市芸術館 TEL: 026-219-3100(9:00~19:00/火曜定休)

**みほん**

返信面おもて	往信面うら
申込者の郵便番号  申込者の ・氏名 ・住所 をお書きください	・郵便番号 ・住所 ・氏名 ・電話番号 ・希望枚数 ※2枚まで  封筒にある「ワン・ハート」マークを貼付 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; text-align: center;">                     ONE+HEART 13                 </div>

※罹災証明書番号の記入でも応募可能

往信面おもて	返信面うら
3808512  観覧申し込み行 「復興NAGANO! 音楽祭」	長野市大字鶴賀緑町 1613番地 長野市芸術館

余白にしてください  
(芸術館で当落を記入します)



## 地域の皆さんをつなぐ地域公民館 ～復旧・再開情報～

地域の交流・活動拠点となる地域公民館。令和元年東日本台風により被災地区の一部公民館では、床上浸水の被害を受けましたが、長野市地域公民館災害復旧支援金などにより令和2年度中に復旧工事が完了しました。地域に関係する多くの皆さんが利用される地域公民館の復旧状況を順番にお伝えします。

### 赤沼区公会堂(長沼地区)



赤沼区長  
山崎 里司さん

公会堂が復旧されて各種会議等、住民の集いができるようになりました。

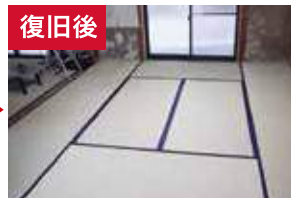


### 高岡公民館(若穂地区)



保科温泉区長  
玉井 良雄さん

国選択無形民俗文化財“高岡の小豆焼き”をここでまた続けていきます。



# 14



## 安心してご利用いただける 福祉施設であるために

長野市下駒沢地区にある長野県障がい者福祉センター「サンアップル」は、障がい者の健康増進と社会参加の促進を図るために開設され、障がいの有無に関わらず、だれもが安心してスポーツや文化活動に親しめる施設。令和元年東日本台風による水害での甚大な被害を乗り越え、施設の全面再開から1年。復旧工事を振り返るとともに、今後の課題について取材しました。

長野県障がい者  
福祉センター  
**SUN APPLE**  
(サンアップル)

### 職員とボランティアの力を結集させて

平成10年(1998年)にオープンしたサンアップルは、鉄骨鉄筋コンクリート造・地上2階建てのスポーツ・文化施設です。屋内にはプール、体育館、卓球室、トレーニングルーム、遊戯室、ホール、会議室、宿泊室等があり、屋外には陸上競技場、テニスコート、アーチェリー場を備え、地元長野市をはじめ県内の障がい者や介助者等の皆さまに広く利用されてきました。令和元年10月13日未明の千曲川の堤防決壊により、施設の1階全面が浸水、館外施設も水没しました。翌14日から職員総出で状況確認を行い、館内の復旧作業を開始。まず行ったのは、1階の事務室にあった書類や備品などを全て2階に運び出すことでした。重い荷物を人力で何往復も運ぶことは大変骨の折れる作業でしたが、地域の方、イベント時のボランティアスタッフ「アップルボランティア」の皆さん、大学生など多くの方が自主的に駆けつけて



水没した机はテニスコートに運び出し、洗浄・消毒を行った

くださったおかげで、迅速に作業を行うことができ、復旧の大きな力になりました。2階に仮の事務室を設置してからは、通常事務を再開し、床や机などの洗浄・乾燥・消毒など、一連の復旧工事を並行しながら、1日も早い営業再開に向け、職員一丸となって取り組みました。

### 90日後に営業を再開

被災から90日後の令和2年1月11日、サンアップルは一部施設(体育館・プール・ホール、テニスコートを除く)の営業を再開。大勢の利用者の皆さまが「待ってたよ」とご来館くださり、再開と再会を喜び合いました。しかし、喜びも束の間、その後、新型コロナウイルスの影響で営業を縮小し、4月～5月は休館を余儀なくされました。



営業再開後に開催した新春イベントの様子

また、体育館・プール・ホールについては、被災当時、天井改修工事が行われており、足場が組まれている状況だったため、足場を一度撤去して復旧工事を進める必要があり、工期が大幅に延長される結果になってしまいました。こうして被災から10ヶ月後の令和2年8月

1日、体育館・プールを含めた全施設の営業を再開することができました。

### 職員全員の防災意識を向上

今回の水害での経験を踏まえ、令和2年6月には、集中豪雨により正面玄関前から水が迫っている想定での水防訓練を行いました。浸水対策の知識・経験を持った職員が中心となって、土のうの作り方や水の侵入を防ぐための積み上げ方などを全職員で共有しました。今後は、災害発生時に利用者がある場合の避難訓練や、情報確認・提供方法などのシミュレーションも行い、皆さまに安心してご利用いただけるよう、防災意識を高めながら取り組んでいきたいと思ひます。



集中豪雨による浸水に備え、水防訓練を実施

### 長野県障がい者福祉センター 「サンアップル」

長野市下駒沢586 TEL.026-295-3111

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当面の間臨時休館を行っています。ご利用については、お電話またはホームページよりご確認ください。



長野市復興だより ワン・ハート

**ONE HEART**

Issue 13 令和3年8月 【発行】長野市企画政策部復興局復興推進課  
電話:026-224-9728 e-mail:fukko@city.nagano.lg.jp  
詳しい情報、市からのお知らせは、右記のURLからご確認ください。URL:https://www.city.nagano.nagano.jp/

**R70**

古紙配合率70%以上の  
再生紙を使用しています